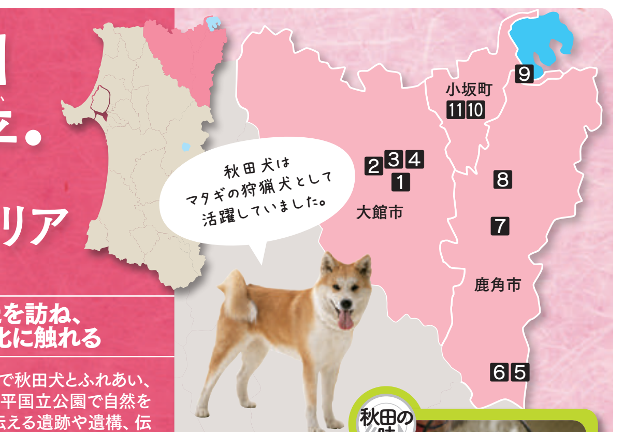
アキタノ akitano

秋田県観光ガイドマップ［たびなび］

TABI NAVI

秋田駅前・角館・増田のまちあるきイラストマップも掲載！
マップをお供にいざ秋田！
おでかけするなら？
秋田。んだ。んだ。

十和田八幡平・大館エリア



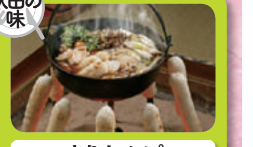
秋田犬のふるさとを訪ね、自然や歴史・文化に触れる

秋田犬のふるさと・大館で秋田犬とふれあい、国内屈指の十和田八幡平国立公園で自然を満喫し、歴史や文化を伝える遺跡や遺構、伝統的建築物の魅力に触れる。

1秋田犬会館 [Map C-1]

秋田犬の保護や繁殖を目的として、秋田犬保存会が建設した秋田犬の博物室。国の天然記念物秋田犬の生態や伝記のほか、4月下旬～11月中旬は犬舎にて本物の秋田犬と会える。

問 ☎0186-42-2502



秋田の味

きりたんぽ

ご飯をつぶし、杉の棒に巻き付けて焼き、棒から外して食べやすく切ったものがきりたんぽ。きりたんぽと比内地鶏、セリ、舞茸などを入れたきりたんぽ鍋は、秋田の冬には欠かせない郷土の味。

2秋田犬の里 [Map C-1]

大館駅前にオープンした、秋田犬の魅力を伝える観光施設。秋田犬の歴史や特徴を学べるミュージアムやお土産コーナーがあるほか、展示室では秋田犬に会える。

問 ☎0186-59-4649

3わっぱビルヂング [Map C-1]

大館駅前から徒歩すぐの新スポット。曲げわっぱの製作体験もできるギャラリー＆ショップをはじめ、カフェやコワーキングスペースがある、地域の魅力発信拠点。天然杉ならではの風合いが魅力の伝統的工芸品「大館曲げわっぱ」。この体験工房では、弁当箱やパン皿作りに挑戦できる。

問 柴田慶信商店 ☎0186-59-7123

4大館・小坂鉄道レールバイク（大館市） [Map D-1]

旧小坂鉄道の廃線を使った人気のアクティビティ。自転車を漕ぐようにして線路の上を進む。2人乗りから4人乗りまで種類も豊富。冬季は閉鎖。

問 大館・小坂鉄道レールバイク長木渓谷コースインフォメーションセンター ☎0186-50-2555

5八幡平 [MapD-2]

多彩な湿原や高山植物の宝庫で、整備された散策路もあり、トレッキングなども楽しめる。5月中旬～6月中旬に、山頂付近にある鏡沼で「八幡平ドラゴンアイ」と呼ばれる神秘的な景観を鑑賞できる。

問 十和田八幡平観光物産協会 ☎0186-23-2019

写真 後生掛温泉

6八幡平温泉郷 [Map D-2]

八幡平の火山地帯には後生掛、大沼、ふけの湯（冬季休業）、志張、銭川など個性ある温泉が点在する。泉質や入浴方法に特徴がある。

問 十和田八幡平観光物産協会 ☎0186-23-2019

7花輪ばやし [Map D-2]【8月19日・20日】

ユネスコ無形文化遺産に登録された夏祭りで、豪華な屋台が太鼓や三味線などの囃子に合わせ市内を練り歩く。（国指定重要無形民俗文化財）

問 花輪ばやし祭典委員会 ☎0186-22-6088

8大湯環状列石 [Map D-1]

野中堂と万座の2つの環状列石を中心とする縄文時代後期（約4,000年前）の遺跡。出土品は大湯ストーンサークル館に展示。（国指定特別史跡）

問 ☎0186-37-3822

9十和田湖 [MapD-1]

澄みきった湖水が印象的な十和田湖は火山活動により誕生したカルデラ湖。季節ごとに周囲の自然を映す湖面の変化が美しい。

問 十和田八幡平観光物産協会 ☎0186-23-2019

10康楽館 [Map D-1]

伝統的な和の様式を踏襲しつつ、優れた洋風建築を取り入れた現存最古と言われる芝居小屋。芝居見物のほか舞台裏等の見学もできる。（国重要文化財）

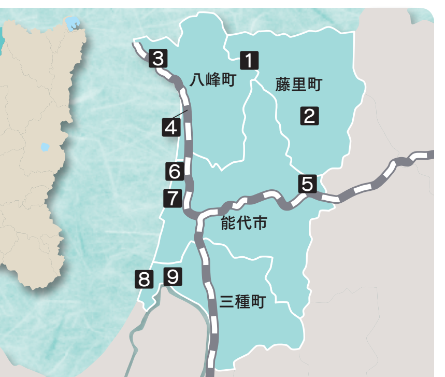
問 ☎0186-29-3732

11小坂鉄道レールパーク（小坂町） [Map D-1]

産業遺産を活用した体験型施設。レールバイクやトロッコの乗車体験のほか、ディーゼル機関車の運転体験ができる。さらに、かつての寝台特急として活躍した「ブルートレインあけぼの」に宿泊することもできる。冬季は休園。

問 ☎0186-25-8890

白神山地・能代山本エリア



日本海沿岸と世界自然遺産にふれる

世界自然遺産の白神山地でトレッキングしたり、日本海沿岸を走る五能線のリゾートしらかみから雄大な景色を眺めたり、大自然の造形美を存分に堪能できる。

鮮やかな色彩が特徴の能代凧。様々な種類があります。

秋田の味

日本海の海鮮丼

八森ハタハタをはじめ、白神と日本海の恵みを四季を通して味わえる。旬の海鮮丼は各お店の腕の見せどころ。

問 NPO法人八峰町観光協会 ☎0185-76-4100

1白神山地 [Map B-1]

秋田と青森にまたがる原生的なブナ林が広がる山岳地域で、この中の16,971haが平成5年に世界自然遺産として登録された。登録地域は入山規制があるが、岳岱自然観察教育林など登録地域以外での散策が楽しめ、訪れる人を感動させる。

問 NPO法人八峰町観光協会 ☎0185-76-4100

問 藤里町商工観光課 ☎0185-79-2115

2白神山地世界遺産センター「藤里館」 [Map C-1]

白神山地に関する資料が展示され、図書コーナーやDVD鑑賞スペースも完備。自然アドバイザーによる解説を聞くことも可能。

問 ☎0185-79-3001

3八森いさりび温泉ハタハタ館 [Map B-1]

ハタハタ漁の舟をモチーフとした露天風呂がユニーク。客室からは日本海が望め、ゆっくりとくつろげる。アウトドア派に人気のトレーラーハウスでの宿泊も可能。

問 ☎0185-77-2770

4五能線 [Map B-2]

秋田県の東能代駅と青森県の川部駅を結ぶローカル線。日本海沿いに白神山地を眺めながら走る「リゾートしらかみ」は五能線の人気列車。

問 JR東日本お問い合わせセンター ☎050-2016-1600

5道の駅ふたつい [Map C-2]

きみまち阪、米代川、原生林の七座山がおりなす絶景をバックに、木都「のしろ」を象徴する秋田杉の巨大なアーチが目を引く。産直・物販、レストラン、軽食などの各コーナーのほか、歴史・民俗資料コーナーや天気を気にせず遊ぶことができる屋内遊具コーナーなどを備えている。駐車場は普通車115台、大型23台のほか、EV充電器も設置。

問 ㈱道の駅ふたつい ☎0185-74-5118

6旧料亭金勇 [Map C-2]

天然秋田杉を多用した"木都"能代を代表する建造物。かつては老舗料亭として使用されており、優美な建築様式に魅了される。予約制で食事の手配も可能。

問 ☎0185-55-3355

7天空の不夜城 [Map B-2]

平成25年夏、一世紀の時を超えて、能代の夏の夜を彩る巨大な城郭灯籠が復活。高さ16.6mの1基目に加え、高さ24.1mの2基目が完成。以来、毎年2基の巨大灯籠がお囃子と共に能代の街を練り歩く。

問 能代七夕「天空の不夜城」協議会 ☎0185-52-6344

8釜谷浜海水浴場 [Map B-2]

日本海に沈む夕日は一見の価値あり。「快水浴場百選」にも選ばれている。毎年7月最終土日曜には砂の彫刻イベント「サンドクラフトinみたね」が開催される。

問 NPO法人三種町観光協会 ☎0185-88-8020

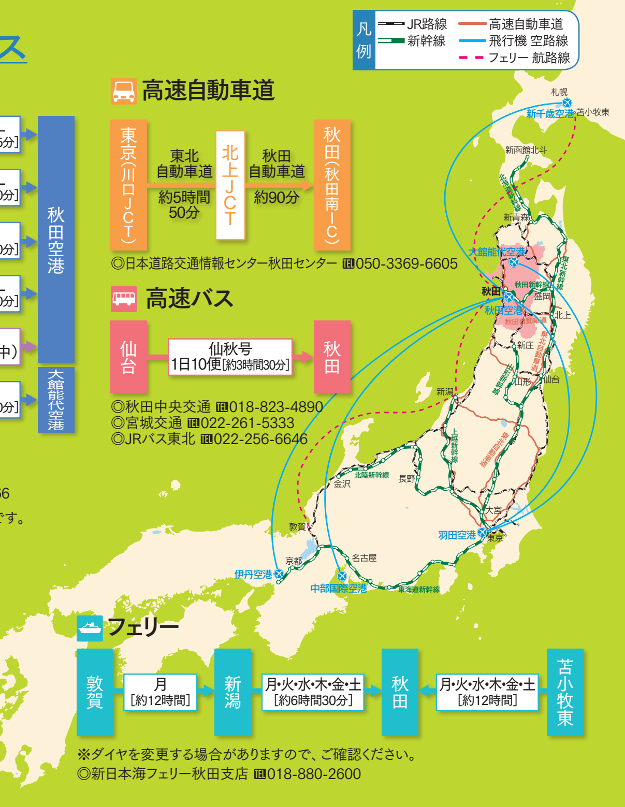
9じゅんさい沼 [Map B-2]

三種町森岳のじゅんさいは全国出荷量の9割以上。5月～8月頃に収穫が行われる。期間中は箱形の小舟に乗っての収穫体験も可能。

［じゅんさい摘み採り体験］

問 NPO法人三種町観光協会 ☎0185-88-8020

秋田へのアクセス



空路

出発	便数	到着
羽田空港（東京）	ANA/JAL 1日9便［約65分］	秋田空港
伊丹空港（大阪）	ANA/JAL 1日6便［約80分］	秋田空港
中部国際空港（名古屋）	ANA 1日2便［約80分］	秋田空港
新千歳空港（札幌）	ANA/JAL 1日4便［約60分］	秋田空港
仁川空港（ソウル）	KAL （現在運休中）	秋田空港
羽田空港（東京）	ANA 1日2便［約70分］	大館能代空港

◎ANA（全日空）℡0570-029-222
◎JAL（日本航空）℡0570-025-071
◎KAL（大韓航空）℡0088-21-2001
◎秋田空港ターミナルビル ℡018-886-3366
※秋田空港から秋田駅まで車では約40分です。
◎空港リムジンバス…1日21便（毎日運行）（秋田中央交通）℡018-823-4413

秋田新幹線

出発	所要時間	到着
東京	約3時間40分	秋田
東京	約3時間	大曲
東京	約3時間	角館
東京	約2時間45分	田沢湖

◎JR東日本お問い合わせセンター ℡050-2016-1600

高速自動車道

東京（川口JCT） → 東北自動車道 約5時間50分 → 北上JCT → 秋田自動車道 約90分 → 秋田（秋田南IC）

◎日本道路交通情報センター秋田センター ℡050-3369-6605

高速バス

仙台 → 仙秋号 1日10便［約3時間30分］ → 秋田

◎秋田中央交通 ℡018-823-4890
◎宮城交通 ℡022-261-5333
◎JRバス東北 ℡022-256-6646

フェリー

敦賀 → 月［約12時間］ → 新潟 → 月・火・水・木・金・土［約6時間30分］ → 秋田 → 月・火・水・木・金・土［約12時間］ → 苫小牧東

※ダイヤを変更する場合がありますので、ご確認ください。
◎新日本海フェリー秋田支店 ℡018-880-2600

観光に関するお問い合わせ

市町村	問い合わせ先	電話番号
田沢湖・角館・大仙・阿仁森吉エリア		
北秋田市	北秋田市観光物産協会	0186-62-1851
上小阿仁村	上小阿仁村産業課（土日祝日休）	0186-77-2223
大仙市	（一社）大仙市観光物産協会	0187-88-8481
仙北市	仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」★	0187-54-2700
仙北市	仙北市田沢湖観光情報センター「フォレイク」★	0187-43-2111
美郷町	美郷町観光情報センター	0187-84-0110
秋田中央・男鹿・鳥海エリア		
男鹿市	（一社）男鹿市観光協会	0185-24-4700
潟上市	潟上市観光協会	018-853-5336
八郎潟町	八郎潟町観光協会	018-875-5803
大潟村	大潟村干拓博物館	0185-22-4113
井川町	井川町産業課（土日祝日休）	018-874-4418
五城目町	五城目町観光物産協会	018-852-5222
秋田市	秋田市観光案内所★	018-832-7941
由利本荘市	由利本荘市観光協会	0184-24-6349
にかほ市	（一社）にかほ市観光協会	0184-43-6608
白神山地・能代山本エリア		
能代市	NPO法人能代観光協会	0185-88-8802
八峰町	NPO法人八峰町観光協会	0185-76-4100
藤里町	藤里町商工観光課（土日祝日休）	0185-79-2115
三種町	NPO法人三種町観光協会	0185-88-8020
十和田八幡平・大館エリア		
鹿角市	十和田八幡平観光物産協会	0186-23-2019
小坂町	小坂まちづくり株式会社	0186-29-2821
大館市	（一社）大館市観光協会	0186-42-4360
横手・湯沢・栗駒エリア		
横手市	（一社）横手市観光推進機構	0182-38-8652
湯沢市	（一社）湯沢市観光物産協会	0183-73-0415
羽後町	羽後町観光物産協会	0183-55-8635
東成瀬村	（一社）東成瀬村観光物産協会	0182-38-8411

秋田手ぶら便サービス

JR秋田駅・角館駅・田沢湖駅の観光案内所へ午前中に荷物を預ければ、夕方まで市内のお宿へお届けする便利なサービスです。詳しくは、左の表の★印の観光案内所等へお問い合わせください。

秋田の観光情報は

秋田県観光総合ガイド

「あきたファン・ドッと・コム」
https://www.akitafan.com/

あきたファンドッとコム 検索

スマートフォン用の案内アプリ

アキタノNAVI

県内のバスや鉄道、乗合タクシーなどの公共交通情報や観光施設・イベント情報、おすすめの観光ルート案内機能を搭載し、あなただけの旅行プラン作成をお手伝いします！

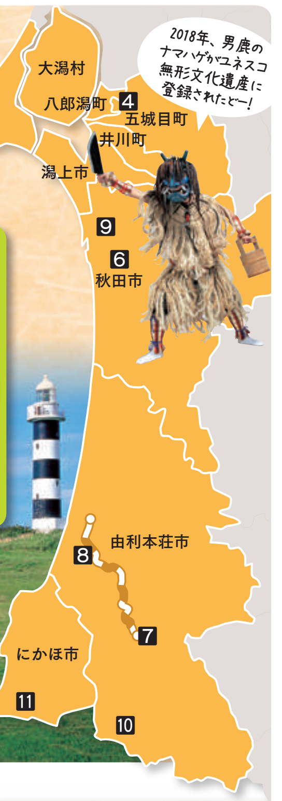
ダウンロードページはこちら！

iPhone▶ Android▶

アキタノ 秋田県観光ガイドマップ［たびなび］ TABI NAVI

発行◎秋田県観光文化スポーツ部 観光振興課
〒010-8572 秋田県秋田市山王3-1-1
Tel.018-860-2261 Fax.018-860-3868
2019年7月発行
掲載情報は2019年6月現在のものです

秋田中央・男鹿・鳥海エリア



市街地をめぐり、シーサイドと鳥海山を望む

みどころいっぱいの秋田駅前の散策から、迫力のなまはげ行事の体験や、鳥海山の雪解け水が流れる神秘的な元滝伏流水など、大自然と文化を感じる旅が楽しめる。

秋田の味

石焼料理

木桶に新鮮な魚介を入れ、焼いた石を放り込んで豪快に煮込む漁師料理。

問 （一社）男鹿市観光協会 ☎0185-24-4700

1入道崎 [MapA-2]

男鹿半島の最北端北緯40°に位置する岬。日本海の浸食と火山活動による景観は変化に富んでおり、圧巻。

問 男鹿総合観光案内所「なまはげ案内所」 ☎0185-35-5300

2ゴジラ岩 [Map A-3]

潮瀬崎の岩礁地帯に並ぶ奇岩奇石の中にある。形やゴツゴツした感じはまさにゴジラの横顔にそっくり。

問 男鹿総合観光案内所「なまはげ案内所」 ☎0185-35-5300

3なまはげ館・男鹿真山伝承館 [Map A-3]

2018年、ユネスコ無形文化遺産に登録された民俗行事「男鹿のナマハゲ」や男鹿の風土・文化を実物と映像で紹介しているほか、面・衣装を展示したコーナーがある。隣の男鹿真山伝承館では、なまはげ行事の体験ができる。

問 なまはげ館 ☎0185-22-5050

問 男鹿真山伝承館 ☎0185-33-3033

4五城目朝市 [Map B-2]

毎月2・5・7・0のつく日に開催され、520年以上の歴史がある朝市には、四季ごとの自然の恵みが店先に並び、地元の母さんとの会話も楽しみの一つ。

問 五城目町商工振興課 ☎018-852-5222

5道の駅おが「オガーレ」 [Map A-3]

JR男鹿駅に隣接。旬の海産物や農産物がずらりと並ぶほか、レストランでは、地場産品メニューを提供。シャワー室も完備され、自転車やキャンピングカーで立ち寄るアウトドア客にも便利。

問 ☎0185-47-7515

6秋田犬ステーション [Map B-3]

秋田駅からほど近い「エリアなかいち」にオープンした、秋田犬を見学できる施設。秋田犬の写真撮影ができるほか、グッズも販売している。

問 （一社）ONE FOR AKITA ☎018-807-2535

7由利高原鉄道 [Map B-5]

鳥海山を背に、広々とした田園風景を走るローカル線。鳥海山を仰ぎながら、沿線の四季折々の景色が楽しめる。おばこ姿のアテンダントが乗車する「まごころ列車」も好評。（「まごころ列車」は1日1往復の運行）

問 由利高原鉄道 ☎0184-56-2736

8鳥海山 木のおもちゃ美術館 [Map B-5]

国の登録有形文化財である旧鮎川小学校の校舎を活用し、木のぬくもりを感じられるおもちゃをふんだんに設置した、新たな美術館が誕生。子どもから大人まで多くの世代が楽しめるニュースポット。

問 ☎0184-74-9070

9土崎みなと歴史伝承館 [Map B-2]

ユネスコ無形文化遺産に登録された「土崎神明社祭りの曳山行事」の曳山や土崎空襲、北前船寄港地の紹介展示を行う観光施設。オープン以来、多くの人が訪れて賑わっている。

問 ☎018-838-4244

10法体の滝 [Map B-5]

水量が豊富な流長100m、落差57mの名瀑。特に春には雪解け水で水量が増し、轟音とともに水煙を上げる豪快な姿がみられる。また秋には、美しい紅葉を楽しめる。（日本の滝百選）

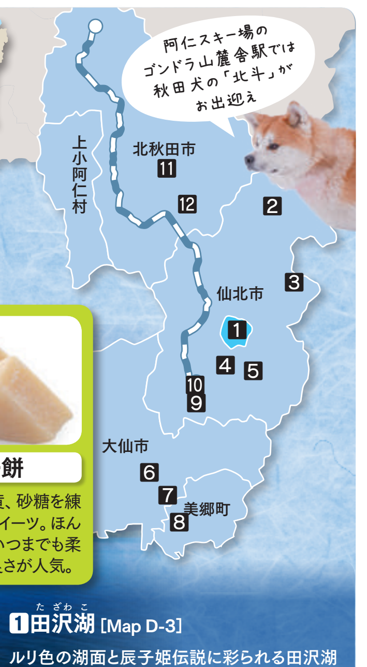
問 由利本荘市観光協会鳥海支部 ☎0184-57-2205

11元滝伏流水 [Map B-5]

鳥海山の雪解け水が地中に染み込み、伏流水となって苔むした岩肌から湧き出て流れる様が神秘的。幅30m近い滝の水は冷たく澄んでいる。

問 （一社）にかほ市観光協会 ☎0184-43-6608

田沢湖・角館・大仙・阿仁森吉エリア



風光明媚な湖畔と小京都、角館をめぐる

秋田内陸縦貫鉄道に乗って、マタギ文化の発祥地から小京都の角館までローカル線の旅を堪能したら、名湯の玉川温泉や秘湯集まる乳頭温泉郷がココロもカラダも癒してくれる。

秋田の味

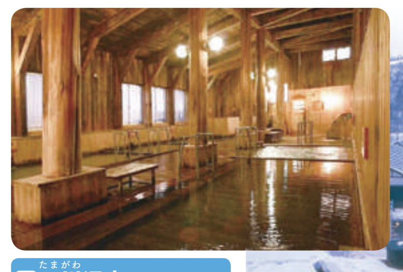
バター餅

餅にバターや卵黄、砂糖を練り込んだ素朴なスイーツ。ほんのりした甘さと、いつまでも柔らかい口溶けの良さが人気。

1田沢湖 [Map D-3]

ルリ色の湖面と辰子姫伝説に彩られる田沢湖は、水深423.4mと日本一の深さを誇っている。湖面に佇む「たつこ像」は、湖のシンボル。

問 仙北市田沢湖観光情報センター「フォレイク」 ☎0187-43-2111



2玉川温泉 [Map D-2]

日本一の湧出量を誇る強酸性の名湯で全国から湯治客が訪れる。岩にゴザを敷いて休む岩盤浴※も多くの人で賑わう。

※冬季閉鎖

問 仙北市田沢湖観光情報センター「フォレイク」 ☎0187-43-2111

写真 鶴の湯

3乳頭温泉郷 [Map D-3]

山あいの秘湯として全国に名高い温泉郷。鶴の湯、蟹場、黒湯（冬季休業）、孫六、妙乃湯、大釜、休暇村乳頭温泉郷の七軒は、源泉が異なり、効能や景観もさまざま。

問 仙北市田沢湖観光情報センター「フォレイク」 ☎0187-43-2111

4あきた芸術村 [Map D-4]

人と文化の出会いと交流の場。芸術、温泉、地ビール、郷土料理などを満喫できる。劇団「わらび座」の本拠地でもあり、劇場ではオリジナルミュージカルを上演。

問 ☎0187-44-3939

5抱返り渓谷 [Map D-4]

田沢湖から角館に向かう途中にある東北の耶馬渓と呼ばれる渓谷。何度も振り返って見たくなるほど美しい「回顧（みかえり）の滝」は渓谷一番の名所で見ごたえ十分。

問 仙北市田沢湖観光情報センター「フォレイク」 ☎0187-43-2111

6全国花火競技大会「大曲の花火」 [Map C-4]【8月最終土曜日】

大仙市南部を流れる雄物川の河川敷を会場に、全国から選ばれた花火師が技術を競う権威と歴史を兼ね備えた競技大会。夏の夜空に約1万8千発の花火を打ち上げる。

問 大曲商工会議所 花火振興事業部 ☎0187-88-8073

7旧池田氏庭園 [Map C-4]

秋田県内で初めて国指定名勝になった庭園で、特に、秋のあでやかな紅葉はみごと。大きな雪見灯籠、広々とした庭園と国指定重要文化財の洋館は、東北三大地主、池田家ならではの素晴らしさ。

問 ［平日］大仙市教育委員会文化財保護課 ☎0187-63-8972

問 ［土・日・祝］大仙市観光情報センター ☎0187-86-0888

8六郷湧水群 [Map C-4]

暮らしの中に溶け込んだ清らかな名水スポット。こんこんと湧き出る清水に心が潤う。名水百選に指定。

問 美郷町観光情報センター ☎0187-84-0110

まちあるき

9角館武家屋敷通り [Map C-4]

藩政時代の面影を残す内町（武家町）は、重厚な黒板塀が続く通り沿い6軒の武家屋敷が公開されている。四季を通してロマン溢れる角館に出会える。

問 仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」 ☎0187-54-2700

10秋田内陸縦貫鉄道 [Map C-2～C-4]

鷹巣～角館を結ぶローカル線で、車窓からは風光明媚な景色を楽しめる。沿線にはマタギ文化の残る観光スポットもある。イベント列車も人気を集めている。

問 秋田内陸縦貫鉄道（株） ☎0186-82-3231

11森吉山の樹氷 [Map C-2]

その雄大な姿から「スノーモンスター」とも呼ばれる大迫力のアオモリトドマツの樹氷群。春には新緑、秋には紅葉と四季折々の景観が見られる。

問 森吉山 阿仁スキー場 ☎0186-82-3311

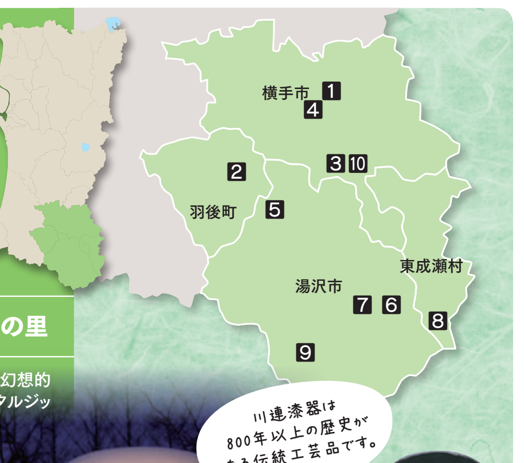
12くまくま園 [Map C-3]

ツキノワグマとヒグマ約60頭を飼育する牧場。かわいい子熊の姿も見ることができる。冬期間（11月上旬～4月下旬）は休園。

問 ☎0186-84-2626

問 ［冬期間］北秋田市商工観光課 ☎0186-62-5370

横手・湯沢・栗駒エリア



雪国の温もりと癒しの温泉の里

商人情緒あふれる増田のまちなみや、幻想的なかまくら、西馬音内の盆踊りなどノスタルジックな雰囲気を味わうことができる。

川連漆器は800年以上の歴史がある伝統工芸品です。

1かまくら [MapC-5]【2月15日・16日】

横手地方の人々が水を得るため水神様をまつった小正月行事。およそ450年の伝統をもつ冬の風物詩。灯がともされ、幻想的な景色となる。

問 （一社）横手市観光協会 ☎0182-33-7111

秋田の味

横手やきそば

横手のご当地グルメ。モチモチのゆで麺にオリジナルソース、目玉焼きと福神漬けがトッピングされているのが特徴。

問 横手やきそば暖簾会事務局（横手市観光おもてなし課内） ☎0182-32-2118
（休日）横手市観光協会 ☎0182-33-7111

2西馬音内盆踊り [Map C-5]【8月16日～18日】

独特の「端縫い衣裳」が印象的で、ゆっくりとした優美な盆踊り。（国指定重要無形民俗文化財）西馬音内盆踊り会館では美しい衣裳や資料も展示している。

問 羽後町観光物産協会 ☎0183-55-8635

まちあるき

3増田のまちなみ [Map C-5]

明治から大正にかけて商業が著しく発展。当時の内蔵が歴史的遺産として40棟以上も残り、全国でも珍しいまちなみ。

問 増田の町並み案内所「ほたる」 ☎0182-23-6331

4秋田ふるさと村 [Map C-5]

美術館、東北最大級のプラネタリウム、体験工房などがあり、秋田の食べ物、おみやげ、イベントなども盛り沢山な観光総合施設。定期的に秋田犬と会えるイベントも。

問 ☎0182-33-8800

秋田の味

稲庭うどん

日本三銘うどんのひとつ。300年を誇る「手練り」「手延べ」「手綯い」の伝統の技を受け継ぎ、今に伝えている麺は、コシが強く、なめらかな喉ごしで味わい深い。

5犬っこ祭り [Map C-5]【2月第2土曜日とその翌日】

雪でつくった「お堂っこ」と「犬っこ」が並び、屋台や冬花火で賑わう。愛犬祈願祭も行われるため、本物の犬も多く集う。お堂のろうそくに火が灯ると幻想的な雰囲気に包まれる。

問 （一社）湯沢市観光物産協会 ☎0183-73-0415

6小安峡 [Map D-6]

高さ60m、約4kmに及ぶV字谷で、新緑や紅葉の季節は多くの観光客が訪れる。勢いよく熱湯と蒸気が噴出している「大噴湯」は圧巻。

問 （一社）湯沢市観光物産協会皆瀬事務所 ☎0183-47-5046

7川原毛地獄 [Map C-6]

日本三大霊地の一つ。いたる所から蒸気が噴き出し、硫黄臭が漂う様はまるで地獄のよう。川原毛大湯滝の滝壺は夏場になると、天然の温泉浴場になる。

問 湯沢市観光・ジオパーク推進課 ☎0183-55-8180

8須川温泉 栗駒山荘 [Map D-6]

栗駒山麓にある源泉掛け流しの温泉宿。展望大浴場は標高約1100mに位置しており、温泉に浸かりながら、眼下には栗駒山の須川高原、遠方には鳥海山、夜には満天の星と、絶景を楽しむことができる。

問 ☎0182-47-5111

写真 鷹の湯

9秋の宮温泉郷 [Map C-6]

豊かな森と清流・役内川に囲まれた温泉郷。県内最古の温泉地として知られている。各宿が異なる源泉を持ち、それぞれに泉質・効能が異なる。

問 秋の宮温泉組合（鷹の湯温泉内） ☎0183-56-2141

10横手市増田まんが美術館 [Map C-5]

日本初のマンガ専門の美術館で、秋田県出身の漫画家や日本を代表する漫画家179名の原画を収蔵・展示・アーカイブを行っている。常設展示のほか、ミュージアムショップやカフェもある。

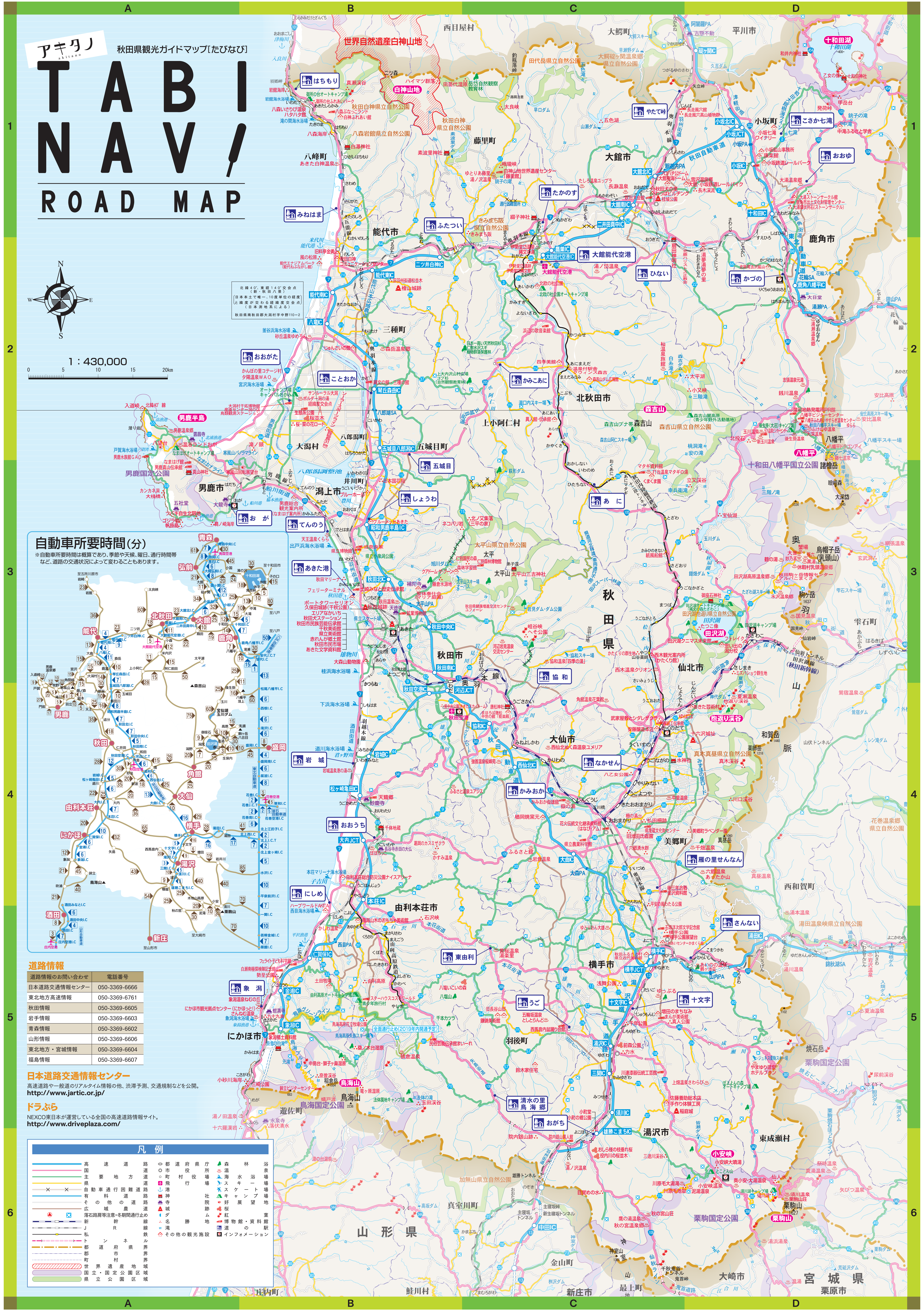
問 ☎0182-45-5569

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1/200,000地勢図を使用したものです。（承認番号　平18 東複第 136 号）

アキタノ
akitano

TABI NAVI
ROAD MAP

秋田県観光ガイドマップ[たびなび]


A
B
C
D
1
2
3
4
5
6
N
S
W
E
1：430,000
0 5 10 15 20km
世界自然遺産白神山地
白神山地
十和田湖
男鹿半島
森吉山
八幡平
田沢湖
抱返り渓谷
鳥海山
小安峡
栗駒山
十和田八幡平国立公園
男鹿国定公園
鳥海国定公園
栗駒国定公園
秋田白神県立自然公園
森吉山県立自然公園
田沢湖抱返り県立自然公園
太平山県立自然公園
八峰町
能代市
藤里町
大館市
小坂町
鹿角市
三種町
北秋田市
上小阿仁村
五城目町
八郎潟町
大潟村
井川町
潟上市
男鹿市
秋田市
仙北市
大仙市
美郷町
由利本荘市
横手市
にかほ市
羽後町
湯沢市
東成瀬村
秋田県
西目屋村
大鰐町
平川市
雫石町
西和賀町
遊佐町
真室川町
金山町
新庄市
最上町
大崎市
栗原市
鮭川村
庄内町
山形県
宮城県
はちもり
みねはま
ふたつい
たかのす
大館能代空港
ひない
かづの
やたて峠
こさか七滝
おおゆ
おおがた
ことおか
かみこあに
五城目
しょうわ
てんのう
おが
あに
あきた港
岩城
協和
なかせん
かみおか
おおうち
雁の里せんなん
にしめ
東由利
さんない
十文字
うご
象潟
清水の里 鳥海郷
おがち
北緯40°、東経140°交会点（新・秋田八景）
日本本土で唯一、10度単位の経度と緯度が交わる経緯度交会点（日本測地系による）
秋田県南秋田郡大潟村字中野110−2
青森
弘前
能代
北秋田
大館
鹿角
秋田
男鹿
角館
大仙
盛岡
由利本荘
横手
にかほ
湯沢
酒田
新庄
凡例
高速道路
国道
主要地方道
県道
自動車通行困難道路
有料道路
その他の道路
広域農道
落石路肩等注意・冬期閉鎖通行止め
新幹線
JR
私鉄
トンネル
都道府県界
郡市界
町村界
世界遺産地域
国立・国定公園区域
県立公園区域
都道府県庁
市役所
町村役場
飛行場
港
神社
寺院
城跡
ダム
名勝地
滝
その他の観光施設
森林浴
温泉
海水浴場
スキー場
キャンプ場
好展望地
桜
紅葉
博物館・資料館
道の駅
インフォメーション

自動車所要時間（分）

※自動車所要時間は概算であり、季節や天候、曜日、通行時間帯など、道路の交通状況によって変わることもあります。

道路情報

道路情報のお問い合わせ	電話番号
日本道路交通情報センター	050-3369-6666
東北地方高速情報	050-3369-6761
秋田情報	050-3369-6605
岩手情報	050-3369-6603
青森情報	050-3369-6602
山形情報	050-3369-6606
東北地方・宮城情報	050-3369-6604
福島情報	050-3369-6607

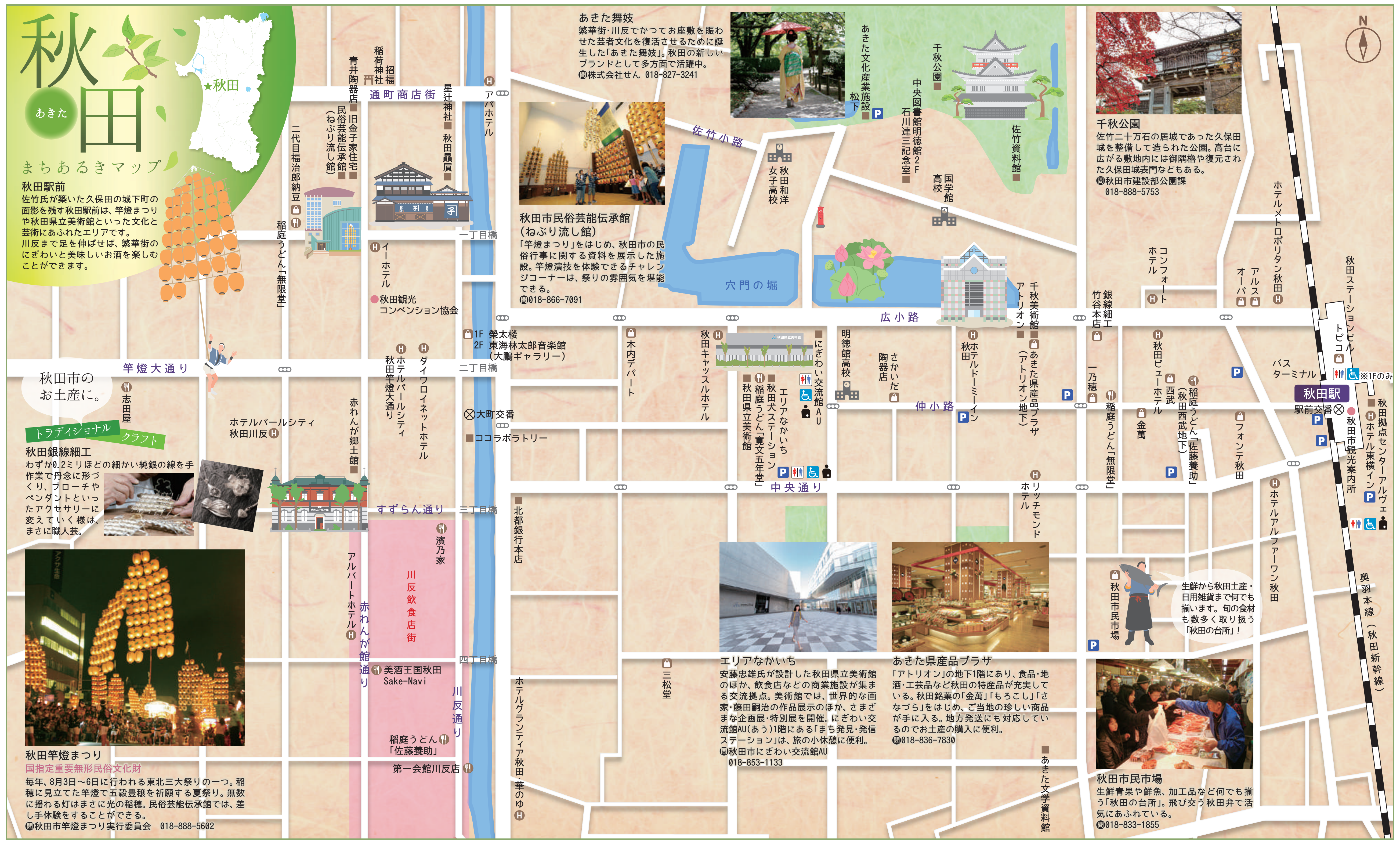
日本道路交通情報センター

高速道路や一般道のリアルタイム情報の他、渋滞予測、交通規制などを公開。
http://www.jartic.or.jp/

ドラぷら

NEXCO東日本が運営している全国の高速道路情報サイト。
http://www.driveplaza.com/

秋田
あきた
まちあるきマップ


★秋田
通町商店街
竿燈大通り
広小路
仲小路
中央通り
すずらん通り
佐竹小路
穴門の堀
川反飲食店街
川反通り
一丁目橋
二丁目橋
三丁目橋
四丁目橋
秋田駅
駅前交番
大町交番
奥羽本線（秋田新幹線）
千秋公園
佐竹資料館
国学館高校
中央図書館明徳館2F 石川達三記念室
あきた文化産業施設 松下
秋田和洋女子高校
千秋美術館
アトリオン
あきた県産品プラザ（アトリオン地下）
にぎわい交流館AU
秋田県立美術館
秋田犬ステーション
エリアなかいち
稲庭うどん「寛文五年堂」
秋田キャッスルホテル
木内デパート
明徳館高校
さかいだ陶器店
ホテルドーミーイン秋田
リッチモンドホテル
銀線細工 竹谷本店
一乃穂
稲庭うどん「無限堂」
金萬
秋田ビューホテル
西武（秋田西武地下）
稲庭うどん「佐藤養助」
フォンテ秋田
アルス
オーパ
コンフォートホテル
ホテルメトロポリタン秋田
秋田ステーションビル トピコ
バスターミナル
秋田市観光案内所
ホテル東横イン
秋田拠点センターアルヴェ
ホテルアルファーワン秋田
秋田市民市場
あきた文学資料館
三松堂
北都銀行本店
ホテルグランティア秋田・華のゆ
星辻神社
秋田蕗屑
アパホテル
稲荷神社
招福
青井陶器店
旧金子家住宅
民俗芸能伝承館（ねぶり流し館）
二代目福治郎納豆
稲庭うどん「無限堂」
イーホテル
秋田観光コンベンション協会
1F 榮太楼 2F 東海林太郎音楽館（大鵬ギャラリー）
ホテルパールシティ秋田竿燈大通り
ダイワロイネットホテル
ココラボラトリー
ホテルパールシティ秋田川反
赤れんが郷土館
アルバートホテル
赤れんが館通り
濱乃家
美酒王国秋田 Sake-Navi
稲庭うどん「佐藤養助」
第一会館川反店
志田屋
生鮮から秋田土産・日用雑貨まで何でも揃います。旬の食材も数多く取り扱う「秋田の台所」！

秋田駅前

佐竹氏が築いた久保田の城下町の面影を残す秋田駅前は、竿燈まつりや秋田県立美術館といった文化と芸術にあふれたエリアです。川反まで足を伸ばせば、繁華街のにぎわいと美味しいお酒を楽しむことができます。

秋田市のお土産に。

トラディショナル クラフト

秋田銀線細工

わずか0.2ミリほどの細かい純銀の線を手作業で丹念に形づくり、ブローチやペンダントといったアクセサリーに変えていく様は、まさに職人芸。

秋田竿燈まつり

国指定重要無形民俗文化財

毎年、8月3日～6日に行われる東北三大祭りの一つ。稲穂に見立てた竿燈で五穀豊穣を祈願する夏祭り。無数に揺れる灯はまさに光の稲穂。民俗芸能伝承館では、差し手体験をすることができる。
問秋田市竿燈まつり実行委員会　018-888-5602

あきた舞妓

繁華街・川反でかつてお座敷を賑わせた芸者文化を復活させるために誕生した「あきた舞妓」。秋田の新しいブランドとして多方面で活躍中。
問株式会社せん　018-827-3241

秋田市民俗芸能伝承館（ねぶり流し館）

「竿燈まつり」をはじめ、秋田市の民俗行事に関する資料を展示した施設。竿燈演技を体験できるチャレンジコーナーは、祭りの雰囲気を堪能できる。
問018-866-7091

千秋公園

佐竹二十万石の居城であった久保田城を整備して造られた公園。高台に広がる敷地内には御隅櫓や復元された久保田城表門などもある。
問秋田市建設部公園課
018-888-5753

エリアなかいち

安藤忠雄氏が設計した秋田県立美術館のほか、飲食店などの商業施設が集まる交流拠点。美術館では、世界的な画家・藤田嗣治の作品展示のほか、さまざまな企画展・特別展を開催。にぎわい交流館AU(あう)1階にある「まち発見・発信ステーション」は、旅の小休憩に便利。
問秋田市にぎわい交流館AU
018-853-1133

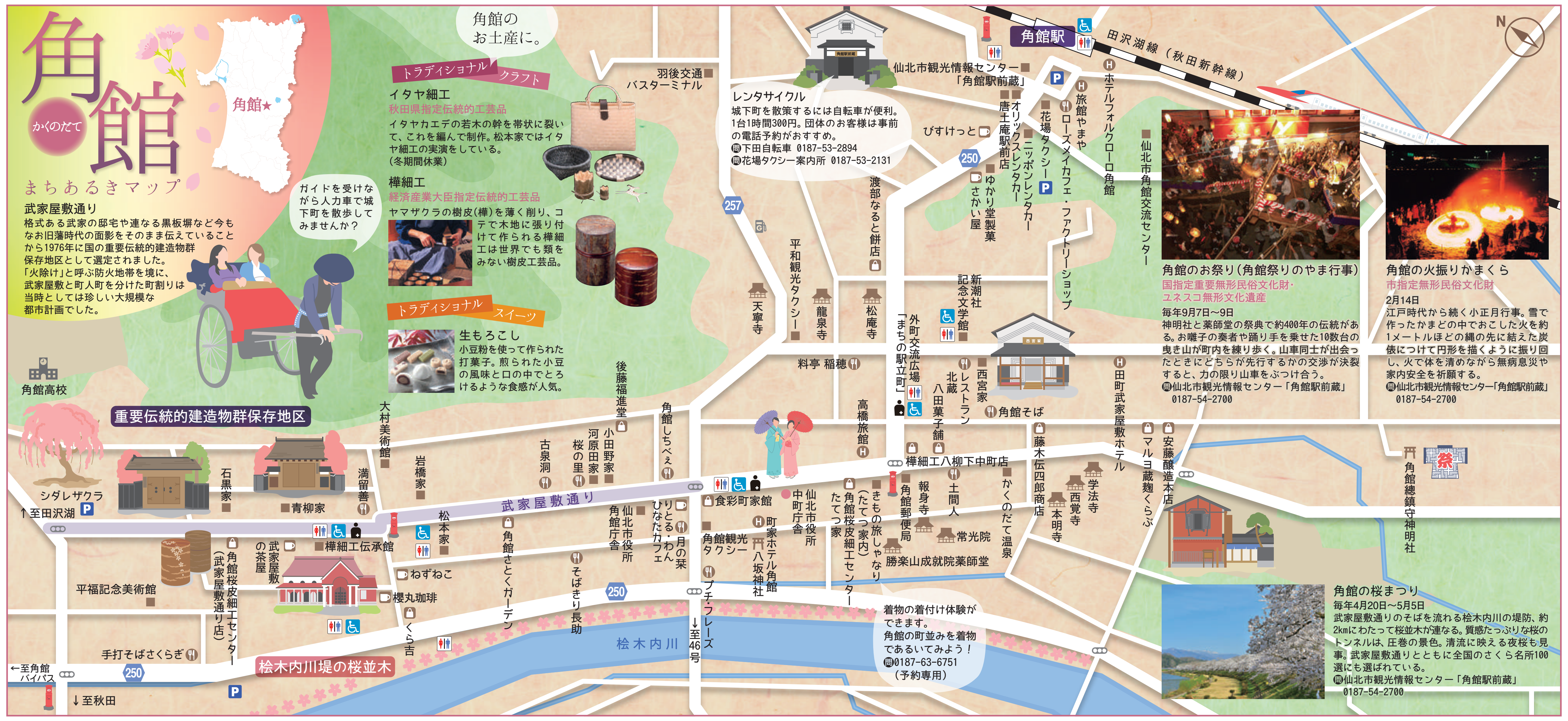
あきた県産品プラザ

「アトリオン」の地下1階にあり、食品・地酒・工芸品など秋田の特産品が充実している。秋田銘菓の「金萬」「もろこし」「さなづら」をはじめ、ご当地の珍しい商品が手に入る。地方発送にも対応しているのでお土産の購入に便利。
問018-836-7830

秋田市民市場

生鮮青果や鮮魚、加工品など何でも揃う「秋田の台所」。飛び交う秋田弁で活気にあふれている。
問018-833-1855

角館
かくのだて
まちあるきマップ


角館★
角館駅
田沢湖線（秋田新幹線）
武家屋敷通り
桧木内川
桧木内川堤の桜並木
重要伝統的建造物群保存地区
角館高校
シダレザクラ
↑至田沢湖
←至角館バイパス
↓至秋田
↓至46号
石黒家
青柳家
大村美術館
岩橋家
松本家
満留善
樺細工伝承館
武家屋敷の茶屋
角館桜皮細工センター（武家屋敷通り店）
平福記念美術館
手打そばさくらぎ
ねずねこ
櫻丸珈琲
くら吉
角館さとくガーデン
そばきり長助
古泉洞
河原田家
小田野家
桜の里
後藤福進堂
角館しちべえ
角館庁舎
仙北市役所
りとる・わん ひなたカフェ
月の栞
角館観光タクシー
町家ホテル角館
八坂神社
プチ・フレーズ
食彩町家館
中町庁舎
角館桜皮細工センター
きもの旅しゃなり（たてつ家内）
たてつ家
角館郵便局
報身寺
常光院
土間人
勝楽山成就院薬師堂
かくのだて温泉
本明寺
西覚寺
学法寺
藤木伝四郎商店
マルヨ蔵麹くらぶ
安藤醸造本店
田町武家屋敷ホテル
角館総鎮守神明社
樺細工八柳下中町店
高橋旅館
料亭 稲穂
角館そば
西宮家
レストラン北蔵
八田菓子舗
外町交流広場「まちの駅 立町」
新潮社記念文学館
天寧寺
龍泉寺
松庵寺
平和観光タクシー
渡部なると餅店
さかい屋
ゆかり堂製菓
唐土庵駅前店
オリックスレンタカー
ニッポンレンタカー
花場タクシー
びすけっと
ローズメイカフェ・ファクトリーショップ
旅館やまや
ホテルフォルクローロ角館
仙北市角館交流センター
仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」
羽後交通バスターミナル

武家屋敷通り

格式ある武家の邸宅や連なる黒板塀など今もなお旧藩時代の面影をそのまま伝えていることから1976年に国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されました。「火除け」と呼ぶ防火地帯を境に、武家屋敷と町人町を分けた町割りは当時としては珍しい大規模な都市計画でした。

ガイドを受けながら人力車で城下町を散歩してみませんか？

角館のお土産に。

トラディショナル クラフト

イタヤ細工

秋田県指定伝統的工芸品

イタヤカエデの若木の幹を帯状に裂いて、これを編んで制作。松本家ではイタヤ細工の実演をしている。
（冬期間休業）

樺細工

経済産業大臣指定伝統的工芸品

ヤマザクラの樹皮（樺）を薄く削り、コテで木地に張り付けて作られる樺細工は世界でも類をみない樹皮工芸品。

トラディショナル スイーツ

生もろこし

小豆粉を使って作られた打菓子。煎られた小豆の風味と口の中でとろけるような食感が人気。

レンタサイクル

城下町を散策するには自転車が便利。1台1時間300円。団体のお客様は事前の電話予約がおすすめ。
問下田自転車　0187-53-2894
問花場タクシー案内所　0187-53-2131

角館のお祭り（角館祭りのやま行事）

国指定重要無形民俗文化財・ユネスコ無形文化遺産

毎年9月7日～9日
神明社と薬師堂の祭典で約400年の伝統がある。お囃子の奏者や踊り手を乗せた10数台の曳き山が町内を練り歩く。山車同士が出会ったときにどちらが先行するかの交渉が決裂すると、力の限り山車をぶつけ合う。
問仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」
0187-54-2700

角館の火振りかまくら

市指定無形民俗文化財

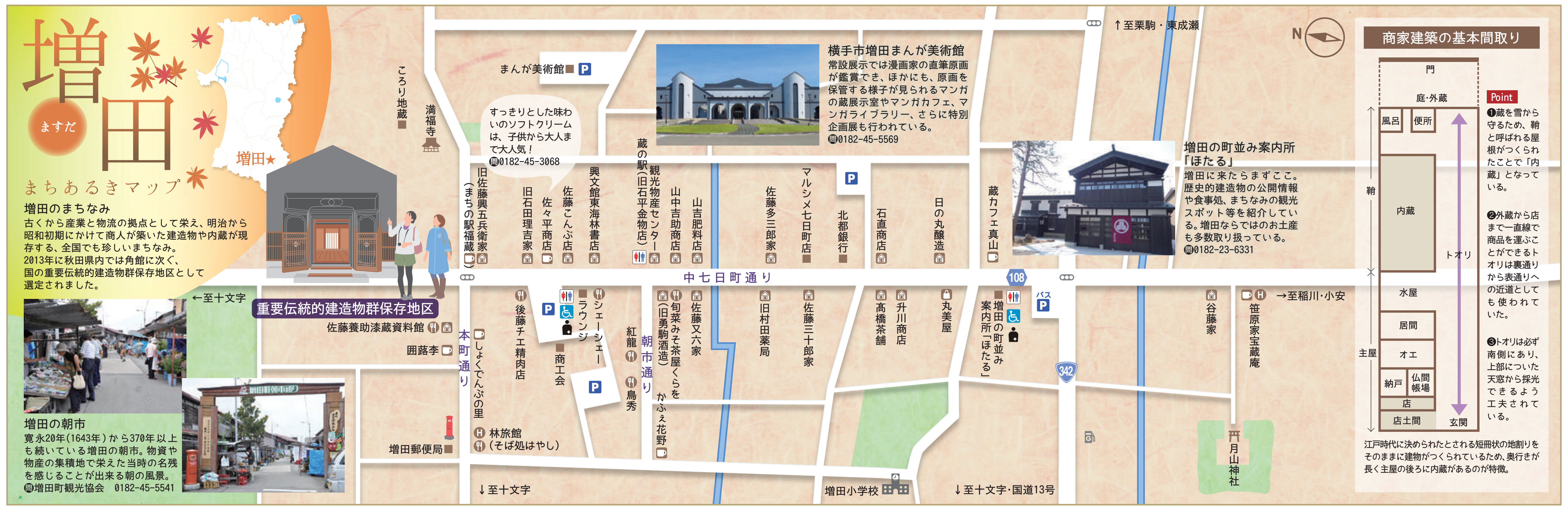
2月14日
江戸時代から続く小正月行事。雪で作ったかまどの中でおこした火を約1メートルほどの縄の先に結えた炭俵につけて円形を描くように振り回し、火で体を清めながら無病息災や家内安全を祈願する。
問仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」
0187-54-2700

角館の桜まつり

毎年4月20日～5月5日
武家屋敷通りのそばを流れる桧木内川の堤防、約2kmにわたって桜並木が連なる。質感たっぷりな桜のトンネルは、圧巻の景色。清流に映える夜桜も見事。武家屋敷通りとともに全国のさくら名所100選にも選ばれている。
問仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」
0187-54-2700

着物の着付け体験ができます。角館の町並みを着物であるいてみよう！
問0187-63-6751
（予約専用）

増田
ますだ
まちあるきマップ


増田★
重要伝統的建造物群保存地区
中七日町通り
本町通り
朝市通り
↑至栗駒・東成瀬
→至稲川・小安
←至十文字
↓至十文字
↓至十文字・国道13号
まんが美術館
ころり地蔵
満福寺
旧佐藤興五兵衛家（まちの駅福蔵）
旧石田理吉家
佐々平商店
佐藤こんぶ店
興文館東海林書店
蔵の駅（旧石平金物店）
観光物産センター
山中吉助商店
山吉肥料店
佐藤多三郎家
マルシメ七日町店
北都銀行
石直商店
日の丸醸造
蔵カフェ真山
佐藤養助漆蔵資料館
囲蕗李
しょくでんぶの里
林旅館（そば処はやし）
増田郵便局
後藤チエ精肉店
商工会
シェーシェーラウンジ
紅龍
鳥秀
旬菜みそ茶屋くらを（旧勇駒酒造）
かふぇ花野
佐藤又六家
旧村田薬局
佐藤三十郎家
高橋茶舗
升川商店
丸美屋
増田の町並み案内所「ほたる」
谷藤家
笹原家宝蔵庵
増田小学校
月山神社
N

増田のまちなみ

古くから産業と物流の拠点として栄え、明治から昭和初期にかけて商人が築いた建造物や内蔵が現存する、全国でも珍しいまちなみ。2013年に秋田県内では角館に次ぐ、国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されました。

増田の朝市

寛永20年（1643年）から370年以上も続いている増田の朝市。物資や物産の集積地で栄えた当時の風景を感じることが出来る朝の風景。
問増田町観光協会　0182-45-5541

すっきりとした味わいのソフトクリームは、子供から大人まで大人気！
問0182-45-3068

横手市増田まんが美術館

常設展示では漫画家の直筆原画が鑑賞でき、ほかにも、原画を保管する様子が見られるマンガの蔵展示室やマンガカフェ、マンガライブラリー、さらに特別企画展も行われている。
問0182-45-5569

増田の町並み案内所「ほたる」

増田に来たらまずここ。歴史的建造物の公開情報や食事処、まちなみの観光スポット等を紹介している。増田ならではのお土産も多数取り扱っている。
問0182-23-6331

商家建築の基本間取り

門
庭・外蔵
風呂
便所
内蔵
鞘
トオリ
水屋
居間
主屋
オエ
納戸
仏間
帳場
店
店土間
玄関

Point

❶蔵を雪から守るため、鞘と呼ばれる屋根がつくられたことで「内蔵」となっている。

❷外蔵から店まで一直線で商品を運ぶことができるトオリは裏通りから表通りへの近道としても使われていた。

❸トオリは必ず南側にあり、上部についた天窓から採光できるよう工夫されている。

江戸時代に決められたとされる短冊状の地割りをそのままに建物がつくられているため、奥行きが長く主屋の後ろに内蔵があるのが特徴。

秋田活版印刷株式会社　〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1　TEL(018)888-3500(代)